

研究業績リスト(作成例)

研究業績に関しては、原著論文、総説(本、紀要を含む。ただし単なる学会発表に伴う紀要は除く)、学会発表(国際、国内)に分け、下記のようなフォーマットで必ず記載して下さい。また、氏名、学籍番号を必ず記入してください。

◎学籍番号；B5BM×××× 氏名：青葉 一郎

原著論文

1. Ichiro Aoba, Jiro Aoba, and Saburo Aoba (2012) “Title” *Journal Name*, **1**, 10-20 (査読あり)
2. Ichiro Aoba and Saburo Aoba (2012) “Title” *Journal Name*, **1**, 10-20 (査読なし)
3. 青葉一郎、青葉二郎 (2012) 「タイトル」 *雑誌名*, **1**, 10-20 (査読あり)

※申請者に下線、全員の著者名、発行年、タイトル、雑誌名、号数、ページ数、査読有無を記載すること。

総説・本

1. Ichiro Aoba, Jiro Aoba, and Saburo Aoba (2012) “Title” *Review Name*, **1**, 10-20 (査読あり)
2. Ichiro Aoba and Saburo Aoba (2012) “Title” *Review Name*, **1**, 10-20 (査読なし)
3. 青葉一郎、青葉二郎 (2011) 「タイトル」 *総説名*, **1**, 10-20 (査読あり)

※申請者に下線、全員の著者名、発行年、タイトル、総説名、号数、ページ数、査読有無を記載すること。

国際学会発表

1. ○Jiro Aoba, Ichiro Aoba, and Saburo Aoba: “Title” *Meeting name*, 2012.6.10 (Sendai, Japan)
2. ○Ichiro Aoba, Jiro Aoba, and Saburo Aoba: “Title” *Meeting name*, 2012.7.3 (New York, USA)

※発表者の前に○印、申請者に下線、全員の名前、発表タイトル、学会名、日付、場所を記載すること。

班会議等、閉鎖的なものは含めないこと。

国内学会発表

1. ○青葉一郎、青葉二郎: 「発表タイトル」 学会名、2012.6.5 (仙台)
 2. ○青葉二郎、青葉一郎: 「発表タイトル」 学会名、2012.9.10 (東京)
- ※発表者の前に○印、申請者に下線、全員の名前、発表タイトル、学会名、日付、場所を記載すること。
- 班会議等、閉鎖的なものは含めないこと。